

2022年9月30日
SCSK株式会社

SCSK「AWS クラウドエコノミクス評価サービス」の提供を開始 ～AWS クラウド移行のコストメリットを正確に測定し、クラウド活用を支援～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、「アマゾン ウェブ サービス(以下 AWS)クラウドエコノミクス評価サービス」を2022年10月より無償で提供開始します。当サービスの提供にあたり、AWS社のパートナープログラム Business Case Partner Program (以下 BCPP)の認定を2022年8月30日に取得しました。本認定はクラウド移行による経済的メリットの定量化を支援するプログラムである「AWS クラウドエコノミクス」を実施する知見と力量があることをAWS社から認められたものとなります。

1. AWSクラウドエコノミクスの概要と当サービス提供の背景

「AWS クラウドエコノミクス」は、AWS社が提供する算定ロジックに従ってAWSクラウドに移行した際のメリットを下記4つの観点から算出できるサービスです。SCSKは、BCPPの取得により、AWS社と同様の本サービスを提供できるようになりました。

- コスト削減 (TCO):クラウドへの移行によるインフラコストの削減または回避
- スタッフの生産性:タスク単位で機能別に効率化
- オペレーショナルレジリエンス:可用性、セキュリティ、コンプライアンスの向上
- ビジネスの俊敏性:新機能またはアプリケーションの迅速な導入、エラーの削減

AWSクラウドへの移行を検討されるお客様が増えている一方で、移行に関わる影響やメリットの定量的な評価にはクラウドに関する専門知識を要するため、お客様自身での判断が難しく、クラウド移行に踏み切れないお客様も多くいらっしゃいます。こういったお客様のご支援をさせていただきたく、これまで多くの移行事例で培ったSCSKの経験と見識を踏まえて、本サービスの提供を開始することといたしました。

2. 実施する内容

お客様の現在のシステム環境に関する情報をご提供いただいた後に、2週間程度で簡易アセスメントレポートを作成し、提出いたします。

レポート内容は現状のインフラコストや作業工数、またクラウド移行後のそれらの削減効果について分析されたものになります。ご要望があればクラウド移行によるCO2削減への寄与について算出することも可能です。分析結果は、コスト削減や作業効率化、ビジネスの機会損失防止、システムやアプリケーション導入の迅速化など業務改善に向けて、具体的に今後どのように活動していくか検討するための材料としてご利用いただけます。

3. SCSKならではのメリット

当社は2020年12月に移行コンピテンシーを取得し、多数の大規模移行の実績があります。

導入コンサルティングに注力しており、クラウドエコノミクス分析の結果をもとにマイグレーション計画策定～移行支援まで対応いたします。また、クラウド移行だけに留まらず、その後のクラウドを活用したお客様のITガバナンス強化やデータ活用を通じたお客様におけるDX推進を強力的に支援します。

SCSKの AWS 支援と技術人材育成の取り組み

AWS プレミアティアサービスパートナー※であるSCSKIは、東京リージョン開設と同時に AWS サービスの提供を開始して以降、SIer ならではの業界理解と AWS 上のアプリケーション構築ナレッジを強みに、多種多様なお客様に向けた AWS 導入を手掛けてきました。また、AWS サービスを活用した独自の人材教育システムにより、高度かつ実践的な知識を習得するための AWS 技術人材育成を強力的に推進しております。

※AWS の高い専門性を持ち、多数のお客様に対して貢献を行った実績や、多数の認定技術コンサルタントを有しているなど、AWS パートナーネットワークの中でも特に優れていると AWS 社から認定を受けたパートナー。

●SCSKが提供する AWS サービス：<https://www.scsk.jp/sp/usize/service/aws.html>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

クラウドサービス事業本部 クラウドサービス部 菊田・飯島

E-mail: usize-info@ml.scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。